青の煌めきあおもり国スポ 2026
翔けろ未来へ縄文の風に乗って
第80回国民スポーツ大会

JAPAN GAMES



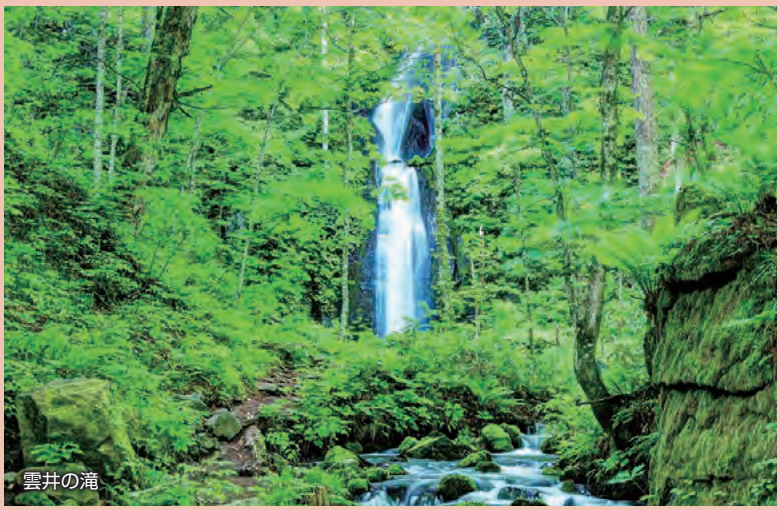
公式マスコット
「アップリート君」

第80回
国民スポーツ大会
ゲートボール競技会

十和田湖



乙女の像



雲井の滝



ルピナス



バラ焼き



十和田神社

2026年8月29日(土)・30日(日)　青森県十和田市 若葉球技場

◆主催　公益財団法人日本スポーツ協会・文部科学省・青森県・公益財団法人日本ゲートボール連合・十和田市

第80回国民スポーツ大会
The 80th JAPAN GAMES

国民スポーツ大会（国スポ）は、都道府県対抗で毎年開催される国内最大のスポーツの祭典です。本県での開催は、前回のあすなろ国体(※)以来49年ぶりであり、前回同様、冬季大会と本大会を同一県で開催する「完全国スポ」です。

※2024年から「国民体育大会」の名称が「国民スポーツ大会」に変わりました。

あすなろ国体とは？

昭和52年、青森県で国体史上初となる完全国体（冬・夏・秋と3季にわたり行われる大会を同一県で実施した国体）として、第32回国民体育大会（あすなろ国体）が県内各地で華々しく開催され、本県は天皇杯を獲得しました。



■ 大会愛称

青の煌(きら)めきあおもり国スポ

青い空、青い海や湖、青い山並みなど美しく豊かな自然に恵まれた青森県で、あおもり国スポに参加する全ての人々が、交流を深め、感動を創出し、いきいきと煌めくような大会を目指します。

■ スローガン

翔けろ未来へ縄文の風に乗って

縄文時代の遺跡が数多く存在する青森から、新たな歴史と感動を全国に向けて発信し、未来につなげていきたいという願いを込めています。

■ イメージソング「翔けろ未来へ」



作詞：井元 仁江
作曲：T.Mikami
編曲：多田 慎也、島田 尚
歌唱：りんご娘
（ピンクレディ、スターキングデリシャス、はつ恋ぐりん、金星）

■ ダンス「青の煌(きら)めきダンス」



イメージソング「翔けろ未来へ」にあわせ、振付けに青森県を表現するポーズやねぶたの跳人の動き、手話による表現などを盛り込んだ、青森らしいユニバーサルデザインダンスです。

■ 公式マスコット



「アップリート君」

特徴ある県の形と、ハチマキの中央にある「りんご」で青森県を表現しています。

LINEスタンプも販売！

最新情報は公式アプリ・HP・SNSで！

公式アプリ

Download on the App Store　GET IT ON Google Play

あおもり国スポ　検索

今すぐ無料ダウンロード！

公式HP　X　Instagram　YouTube

青の煌めきあおもり国スポ
2026 翔けろ未来へ縄文の風に乗って
第80回国民スポーツ大会

JAPAN GAMES

第80回国民スポーツ大会

ゲートボール競技会

目　次

あいさつ …… 2
歓迎のことば …… 5
大会役員 …… 7
開催実施要項 …… 13
競技運営要項 …… 16
式次第 …… 17
競技日程 …… 18
組合せ表 …… 19
競技の見方 …… 21
都道府県別参加人員 …… 22
参加監督・選手一覧 …… 23
過去の成績一覧 …… 27
競技結果 …… 28
競技会会場図 …… 29



あいさつ

第 80 回国民スポーツ大会会長
公益財団法人日本スポーツ協会
会　長　遠　藤　利　明

はじめに、本年 7 月 28 日に発生した令和 8 年熊本地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。また、同地震及び昨年 12 月 8 日に発生した青森県東方沖地震により被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げ、一日も早い復興と皆様のご健康を心からお祈りいたします。

第 80 回国民スポーツ大会は、本年 1 月から 2 月に行われた冬季大会と併せ、「完全国スポ」として開催いたします。

第 71 回岩手大会以来、10 年ぶりとなる「完全国スポ」を締めくくる本大会が、縄文の時代から育まれてきた歴史と文化を有し、豊かな風土に恵まれた本州最北の地、ここ青森県において開催されますことは、誠に意義深いことであります。

本年は、第 25 回オリンピック冬季競技大会（ミラノ・コルティナ）、サッカー FIFA ワールドカップ 2026、第 20 回アジア競技大会（愛知・名古屋）などの大規模な国際総合競技大会が開催され、多くのアスリートの目覚ましい活躍が、私たちに大きな勇気を届けています。

本大会が「翔けろ未来へ縄文の風に乗って」というスローガンの通り、出場するアスリートの皆様にとって、世界へ羽ばたく契機となることを切に願っています。

さて、日本スポーツ協会では、「有識者会議」からの提言に基づき、令和 7 年 7 月、改革を具体的に進める組織として、「国スポ改革タスクフォース」を設置しました。

今後、現状と課題を分析し、国民スポーツ大会が競技性・祝祭性・社会性・文化性を掛け合わせた、「トップアスリートと地域スポーツの好循環　～人と地域の未来を創る～」という理念を具現化できる大会となるよう、検討を進めているところです。

結びに、地震からの復旧に取り組みながら、本大会の開催にあたり諸準備にご尽力いただきました青森県をはじめ、関係の皆様方のご支援、ご協力に対し心から深く感謝申し上げます。



あいさつ

文部科学大臣　松　本　洋　平

はじめに、令和８年熊本地震によりお亡くなりになられた方々に哀悼の意を表するとともに、被災された全ての方々に心からお見舞い申し上げます。

文部科学省としては、被災された熊本県をはじめとする自治体への支援に全力を挙げて取り組んでまいります。

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、ここ青森県において昭和100年記念 第80回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」が盛大に開催されますことを、誠に喜ばしく存じます。

青森県は、世界自然遺産の「白神山地」、四季折々の表情を見せる「八甲田山」や「岩木山」など豊かな自然の魅力にあふれ、世界文化遺産である「北海道・北東北の縄文遺跡群」や重要無形民俗文化財である「青森のねぶた」など、自然と文化が息づく県です。

昭和52年のあすなろ国体以来49年ぶりの青森県での開催となり、「翔けろ未来へ縄文の風に乗って」をスローガンに、県全域を舞台に熱戦が繰り広げられます。

本大会は、史上初となる総合開会式・閉会式の屋内開催に加え、大会公式アプリによる競技情報や結果速報の提供、デジタルチケットの活用などデジタル技術の活用により、選手と観客双方に配慮した大会運営となっています。「青の煌めきあおもり国スポ」が、国民に夢と感動を与え、青森県の魅力発信と活性化につながる大会となりますことを心から願っております。

郷土の代表として参加される選手の皆さんが、積み重ねてこられた練習の成果を思う存分発揮され、我が国の国際競技力の向上が図られるとともに、この機会に全国の仲間や青森県民の皆さんとの交流を通じて、思い出に残る大会となりますことを期待しております。

昨年度は、東京2025世界陸上競技選手権大会、第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピック・パラリンピック競技大会が、今年度は、愛知・名古屋において、第20回アジア競技大会、第5回アジアパラ競技大会が開催され、国民のスポーツへの関心はますます高まっているところです。

文部科学省としましても、アスリートや子供たちの活動の機会を確保し、スポーツの持つ力やすばらしさが社会の活力につながるよう、関係の皆様と一丸となって取組を進めてまいります。

結びに、「青の煌めきあおもり国スポ」の開催に当たり御尽力いただいた地元青森県、会場となる各市町村をはじめとする関係の皆様の御支援、御協力に対し、心から敬意と感謝の意を表しまして、御挨拶といたします。

（令和８年７月31日現在）



あいさつ

公益財団法人日本ゲートボール連合
専務理事　今　川　啓　一

昭和100年記念青の煌めきあおもり国スポ 第80回国民スポーツ大会〔公開競技〕ゲートボール競技会を開催するにあたり、ごあいさつを申し上げます。

ゲートボールは、青少年の健全育成を目的として日本で誕生して以来、年齢や性別、障がいの有無を問わず、誰もが等しく親しむことができる生涯スポーツとして発展してまいりました。個人の高度な技術とチームプレーによる戦略性、そして互いを思いやるチームワークが結実してはじめて真価を発揮する点に本競技の醍醐味があり、今日では世代や国境を超えて世界中で親しまれております。

昭和という時代に産声を上げたゲートボールが、節目の「昭和100年」を迎える年に、ここ青森県の地で国民スポーツ大会として開催されますことは、誠に深く感慨深いものがございます。

全国10地域の厳しい予選を勝ち抜き、栄えある都道府県代表として集われた選手の皆様におかれましては、郷土の誇りを胸に、日頃のたゆまぬ鍛錬の成果を遺憾なく発揮されることを大いに期待しております。そして、コート上での白熱した熱戦を通じて仲間や地元関係者の皆様との心の交流を深め、かけがえのない「感動」と笑顔を共有していただければ幸いです。

結びに、本競技会の実施にあたり、多大なご尽力を賜りました青森県、十和田市ならびに青森県ゲートボール協会をはじめとする関係各位に心より感謝と敬意を表し、私のあいさつといたします。



歓迎のことば

青の煌(きら)めきあおもり国スポ・障スポ
実行委員会会長
青森県知事　宮　下　宗一郎

はじめに、令和８年熊本地震によってお亡くなりになられた方々に、深く追悼の意を表しますとともに、御遺族と被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。

昭和 100 年記念青の煌(きら)めきあおもり国スポ「第 80 回国民スポーツ大会」が昭和元年（1926 年）から起算して満 100 年の節目となる年に、天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、青森県において開催されますことをお喜び申し上げます。そして、全国各地からお越しくださいました選手及び関係者の皆様を、県民を代表して心から歓迎いたします。

「青の煌(きら)めきあおもり国スポ」は、史上初の完全国体である「あすなろ国体」以来 49 年ぶりとなる青森県での開催であり、国民体育大会から国民スポーツ大会に大会名称が変更されてから、初の“完全国スポ”となります。

「翔けろ未来へ縄文の風に乗って」のスローガンのもと、美しく豊かな自然の恵みを受けながら、一万年以上にわたり縄文文化が営まれていたこの青森の地で生まれる新たな歴史と感動、そしてこれを希望ある未来へつなげていきます。

“スポーツで青森県が一つ”に、“私たち県民の心がスポーツで一つ”になる、「青森新時代」の大会を目指し、県民総参加で青森県を青の煌(きら)めき一色に染め上げ、スポーツの祭典を盛り上げたいと考えています。

選手の皆様には、日々の練習で培ったパフォーマンスを存分に発揮されますとともに、感動と温かい交流にあふれ、皆様の心に残る最高の大会となることを願っています。

結びに、今大会の開催に御尽力されました関係者の皆様に心から感謝を申し上げるとともに、今大会の成功と選手の皆様の御健闘をお祈りし、歓迎のことばといたします。



歓迎のことば

青の煌(きら)めきあおもり国スポ・障スポ
十和田市実行委員会会長
十和田市長　**櫻　田　百合子**

はじめに、令和８年熊本地震によりお亡くなりになられた方々に、深く哀悼の意を表するとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

第 80 回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」公開競技ゲートボール競技会が、全国各地から選手・監督の皆様をお迎えし、ここ十和田市において盛大に開催できますことは誠に喜ばしく、心から歓迎いたします。

青森県で国民スポーツ大会が開催されるのは、第 32 回国民体育大会「あすなろ国体」以来、49 年ぶりとなります。本市では、ゲートボール競技のほかに、国スポの正式競技３競技、公開競技１競技、デモンストレーションスポーツ２競技と、第 25 回全国障害者スポーツ大会「青の煌めきあおもり障スポ」の正式競技１競技が実施されます。大会期間中は、本市を訪れるすべての皆様を市民一体となってお迎えいたします。

また、本市は、美しい自然環境と豊かな地域資源に恵まれたまちです。競技はもちろんのこと、この機会に十和田湖や奥入瀬渓流、十和田市現代美術館をはじめとする様々な魅力を存分に感じていただければ幸いです。

ゲートボール競技は、幅広い年代で楽しめる生涯スポーツであると同時に、高い戦略性と、集中力を求められるスポーツです。

大会に参加される皆様におかれましては、日々の練習の成果と、培った技術を十分に発揮していただき、実り多い大会となりますことを期待しております。

結びに、本大会の開催にご尽力を賜りました関係者の皆様に心から感謝を申し上げますとともに、大会のご成功と参加される皆様のご健闘・ご活躍を祈念いたしまして、歓迎のことばといたします。

大 会 役 員

2026年7月31日現在
（順不同・敬称略）

名誉会長	松本 洋平			
会長	遠藤 利明			
副会長	益子 直美	田中 不二夫	三宮 恵利子	森岡 裕策
	河合 純一	宮下 宗一郎		
顧問	森 喜朗	安西 孝之	岡崎 助一	越川 均
	坂元 要	勝田 隆	飯塚 悟	池田 めぐみ
	石井 砂織	植田 実	浦美 奈子	笠師 久美子
	鹿島 丈博	木平 芳定	工藤 保子	久保 正美
	小寺 洋	櫻井 由香	中嶋 実	橋本 聖子
	村松 さやか	室伏 由佳	湯川 和之	吉岡 成子
	久保 直生	藤田 裕司	藤原 誠	室城 信之
	金子 日出澄	貝瀬 智洋	森 晃	土橋 登志久
	石丸 元国	多氣 洋平	井﨑 洋志	鬼頭 有紀子
	長谷川 洋子	吉田 長寿	齋木 尚子	多賀 恒雄
	安藤 淳	上治 丈太郎	湧永 寛仁	三宅 秀一郎
	佐藤 健司	馬場 美香	堺 充廣	南 和文
	宮永 美寿津	千田 健一	中里 壮也	岡本 友章
	大野 淳	永谷 喜一郎	田村 恒彦	蒔田 実
	山﨑 勝洋	浅見 敬子	山口 徹正	田中 伸周
	村田 利衛	建部 彰弘	市野 保己	丸石 博
	中村 ゆり子	齋藤 良太郎	谷田部 和彦	木村 博美
	井上 弘	今川 啓一	近藤 重和	池谷 正成
	大澤 明美	古城 資久	小野 賢二	園山 和夫
	中山 俊行	田中 徹	知念 かおる	出口 弘之
	田邊 哲人	城門 政文	前川 恵	園田 義宜
	布村 幸彦	川原 元則	生島 典明	大沢 陽子
	谷藤 節雄	中村 伸彦	千葉 玲佳	奥山 雅信
	酒井 祐一	藤田 知巳	北條 俊明	田子 昌之
	新井 彰	山﨑 成夫	塩見 清仁	田名部 高雄
	井出 仁	今西 博一	中村 宏平	新保 暢
	森山 喜博	横山 幹夫	花崎 武彦	髙橋 繁浩
	山本 健次	増田 和伯	藤堂 寛	山本 誠三
	松本 恭幸	東 直也	奥田 晃	横尾 英治

顧　　問	小西 慎太郎	近藤 一幸	堂本 ひさ美	河村 祐一
	渡邊 浩三	田中 稔	高岡 晃仁	青木 章泰
	城戸 英敏	小柳 勝彦	辛木 秀子	宮成 康蔵
	若林 繁幸	岩元 幸成	平良 朝治	藤原 正樹
	新宮 領毅	川上 隆弘	佐藤 廣子	奈良 隆
	小菅 司	宇津木 妙子	菊 幸一	小林 久美
	寺澤 正孝	山口 純子	中村 裕之	小林 茂樹
	清水 真人	福田 かおる	増子 宏	矢野 和彦
	柿田 恭良	茂里 毅	浅野 敦行	津島 淳
	神田 潤一	木村 次郎	江渡 聡徳	田名部 匡代
	福士 珠美	山中 泉	工藤 慎康	風張 知子
	横町 俊明	西 秀記	濱舘 豊光	尾﨑 寿一
	鈴木 進	三本木 温	有森 裕子	鈴木 大地
	宮本 恒靖	深澤 祐二	坂田 東一	三須 和泰
	川合 俊一	藤田 直志	島田 慎二	富山 英明
	馬場 益弘	砂岡 良治	金丸 恭文	安道 光二
	河田 正也	豊田 章男	後藤 正幸	中村 真一
	河合 満	村井 満	真砂 威	土田 雅人
	町田 幸男	大野 正次	世耕 弘成	笹川 善弘
	納冨 中	土居 淳	久保 素子	丹羽 秀樹
	津賀 一宏	岩城 光英	北村 聡	荒川 裕生
	達増 拓也	鶴田 有司	吉村 美栄子	北村 清士
	大井川 和彦	福田 富一	遠藤 祐司	大野 元裕
	熊谷 俊人	小谷 実可子	岡田 伸浩	花角 英世
	新田 八朗	山野 之義	石田 嵩人	髙野 剛
	阿部 守一	田口 義隆	中谷 多加二	大村 秀章
	伊藤 歳恭	高橋 祥二郎	西脇 隆俊	髙橋 知史
	斎藤 元彦	福谷 健夫	宮﨑 泉	林 昭男
	丸山 達也	越宗 孝昌	迫谷 章	村岡 嗣政
	後藤田 正純	綾田 裕次郎	大塚 岩男	今城 純子
	服部 誠太郎	宮原 耕史	平田 研	木村 敬
	麻生 益直	日隈 俊郎	塩田 康一	玉城 デニー

参与	籾井圭子	大杉住子	中村宇一	廣田美香
	阿部祐己	安藤晴美	伊吹信一	井本貴之
	蛯沢正勝	大崎光明	大澤祥宏	大澤敏彦
	大平陽子	小笠原大佑	川村悟	菊池勲
	北向由樹	木明和人	櫛引ユキ子	工藤兼光
	工藤悠平	後藤清安	小比類巻正規	今博
	斉藤孝昭	齊藤爾	鹿内博	清水悦郎
	高橋修一	高畑紀子	田中順造	田名部定男
	田端深雪	鶴賀谷貴	寺田達也	夏坂修
	夏堀嘉一郎	夏堀浩一	成田陽光	花田栄介
	福士直治	丸井裕	三橋一三	森内之保留
	山田知	山谷清文	吉田ゆかり	吉俣洋
	和田寛司	奥田忠雄	大田圭	平間恵美
	安田博	松本史晴	中野博之	久慈美穂
	三浦猛史	千葉雄文	後村文子	細谷健司
	舩木久義	豊島信幸	秋野桂	上沢謙一
	工藤泰正	栗林豊	新屋孝文	簗田潮
	佐藤剛	安田貴司	東山国男	大山力
	山本恒太	津田英一	米内正明	小山内修
	堤静子	橋場保人	目澤伸一	山口龍城
	高杉勝彦	工藤裕司	中居敬子	川浪泰浩
	宮野孝晶	田村琢哉	中川伸吾	里村智彦
	佐藤忠全	倉橋純造	一戸善正	櫛引利貞
	七尾嘉信	佐藤健一	岡島裕史	工藤智久
	三上千春	高木伸也	高杉金之助	小関幸一
	外崎れい子			
委員長	山本浩			
副委員長	岩田史昭	石田裕美	出﨑和夫	
総務委員	松永敬子	三宅宏実	稲垣公雄	笠野英弘
	関口直樹	菅原哲朗	田﨑博道	松田基子
	三ヶ田礼一	山澤文裕	福田一稔	宇野武
	二宮智浩	小竹喜也	田内慎也	秋田勝行
	中尾慶一郎	下條伸彦	江橋千晴	宮本忠
	小澤大樹	小笠原忠儀	髙井和紀	

委　員	平野　了	髙橋　聖一	永井　雅史	神山　康洋
	福士　幸洋	栗原　崇	竹ノ脇　智秋	鈴木　克宜
	葛西　玲広	濱野　勉	寺澤　淳	黒川　重男
	舟喜　信生	福島　亮一	中梶　秀則	堀越　浩
	加藤　憲二	宮川　良輔	鈴木　章広	川口　巖
	山口　俊昭	岡泉　茂	朝倉　康善	木塚　鉄也
	平井　宏治	濱﨑　滿	岸川　剛之	西原　斗司男
	山口　鉄正	菅原　正幸	伊東　毅嗣	長南　哲生
	衛藤　敬輔	上久保　僚	中段　亜由美	鈴木　信吾
	内田　淳二	関根　明子	中山　二三男	﨑村　尚人
	吉田　由美子	杉本　好二	國重　さゆり	髙梨　治紀
	川口　雅三	田邊　賢一	山口　剛	富澤　佑也
	政岡　航大	坊　百花	井澤　貫太	田口　雅紀
	寺垣　佑介	柿﨑　繁信	橋口　真夕	田中　遥太
	町屋　毅博	山本　高史	松橋　伸哉	長谷川　光昭
	白幡　博久	田畑　幸浩	加藤　雄樹	小林　健也
	幸田　和洋	大貫　大輔	小池　則之	今井　隆元
	三浦　理	舟木　雅美	阿部　哲也	片岡　英史
	福居　久志	三武　紀子	長坂　嘉久	井澤　克行
	林　剛史	稲葉　晴伸	森島　哲也	和田　吉史
	中野　真吾	佐々木　智也	木原　哲也	越智　敏文
	小林　悟	中嶋　純也	前田　康博	松本　守正
	松本　綾子	中田　健治	石津　雅之	加藤　泰
	高田　孝行	日野　剛	前田　義朗	笠井　康行
	尾鷲　一成	川端　利行	濱本　昌宏	吉野　賢一郎
	都甲　尚生	山元　尚史	黒田　裕史	髙野　瑞洋
	遠藤　信哉	角屋　憲正	千葉　雅也	菅間　裕晃
	岡崎　正彦	角田　真司	加藤木　紳克	柄澤　宏之
	杉田　聡	塩田　憲司	藤丸　伸和	河野　公紀
	碓井　稔	武田　知己	井上　哲	今後　元彦
	沼田　守弘	田部　長右衛門	松井　守	吉岡　直彦
	髙岡　晃仁	葛目　憲昭	寺崎　雅巳	田島　祥嗣
	荒木　健治	平江　公一	黒木　淳一郎	城間　敏生
	丹羽　浩彰			

競　技　会　役　員

名誉会長　櫻田　百合子　　十和田市長

会　　長　今川　啓一　　公益財団法人日本ゲートボール連合 専務理事

副 会 長　古舘　　仁　　一般財団法人十和田市スポーツ協会 会長
　　大宮　　仁　　青森県ゲートボール協会 会長

顧　　問　田村　和久　　十和田市副市長
　　石橋　義雄　　十和田市議会 議長
　　江渡　準悦　　十和田市教育委員会 教育長

参　　与

五十嵐 隆男	川村 公司	後藤　昇	加藤 義光	後藤 雅司	佐藤 一八	石野 雅昭	船田　元	菅野 健治
土屋 品子	臼井 正一	朝日 健太郎	柳下　剛	木村 正勝	中川 忠昭	吉田　修	宮本　俊	浅野 伸二
和田 昌朝	松村 多美夫	大石 長美	鈴木 克昌	服部 功夫	酒井 康雄	石倉 眞理	浜口 武彦	望月　登
辻本 隼夫	谷口 定次	出村 昭一	林　芳臣	池田 輝美	徳島　寛	工藤 良男	中村 太一	五井 敏勝
土居 英雄	上田 貢太郎	池本 直樹	金本 仁洙	潮屋 誠次	伊藤 武康	神力 一道	水久保　豊	児玉 義人
當間 盛夫	工藤 保子	久米 信行	下光 輝一	谷藤 正志	野本 美穂	花岡 伸和	前田　晃	松尾 哲矢
朝日田 智昭	小山 さなえ	玉澤 正徳	花田　惇	村上 英人	渡辺 恵理	金子　明	馬目 利昭	

委 員 長

野上　順

副委員長

力石 清司　青の煌めきあおもり国スポ・障スポ十和田市実行委員会 事務局長
蛯名 啓一　青森県ゲートボール協会 理事長

委　　員

成田 聖徳　青の煌めきあおもり国スポ・障スポ十和田市実行委員会 事務局次長

競　技　役　員

総務委員長

一戸 直幸

総務副委員長

木浪 研一　葛原　稔

総務委員

坪　孝夫　坂本 寿子　寺地　栄　酒谷 八重子　小川 摂子　西野 忠一　坪　静子　山田 とみ　小又 カヨ
中野 トヨ　野月 久子　市沢 賢三　蛯名 リセ　和田 かほる　正村 キヨ
榊　圭一　平山　大　柏崎 昂大　山一 祐輔　山田 堅也　髙橋 寛子　増山 由香　太田 柊斗
長畑 清二　川村 眞由美　佐々木 宏子　髙村 恵美子　田中 主枝　奥山　隆

競技委員長

中野 勝廣

競技副委員長

小田切 康眞

競技委員

佐々木 日出美　吉田 福司　野月 のぶ　小山内 俊彦　小山内 昭彦　花田 貴之　花松 モミ　坂本 政子　甲地 ふみゑ
石澤 利世　沼田 セツ子　乙供 玉子　松橋 つえ　高田 陵子　奥瀬 テツ　山田 なつゑ

審判委員長

千葉 幸子

審判副委員長

工藤 美代子

審判委員

工藤 福志　猪股 健司　大沢 絹子　鎌本 ミヤ　田名部 昭仁　平嶋　仁　田中 貞子　上長根 登勢子　法量 フミ
松橋 幸子　福浦　務　小泉 みつ江　冨田　徹　中村 政廣　田口　智　平浜 雅信　野澤 鉄美　田澤 照美
漆畑 邦俊　谷藤 正志　北口 富美子　阿部 裕已　奥　丈美　本宮 秀彦　浅沼 由美子　遠藤 正道　藤村 壱仁
庄子 久吉　木登 国雄　小山内 秀則　切明畑 智稀　西岡 健一　佐藤 圭介　堺田 博幸　切明畑 佑香　西岡 真紀子
三浦 清宏　小田原 吉弘　古川 茂子　平澤 ミヱ　柴田 トキ子　岡見 鑌藏　柴田 一郎　岡見 幸子　小野 七七子

記録委員長

葛西 待江

記録副委員長

鶴谷 典子

記録委員

佐藤 智惠藏　今　勝吉　秋元 秀三　坪　和子

開催実施要項

1　期　　日　　2026年8月29日（土）から8月30日（日）まで（2日間）

種　別	8月29日（土）	8月30日（日）
男　子	リ　ー　グ　戦	決勝トーナメント戦
女　子	リ　ー　グ　戦	決勝トーナメント戦

2　会　　場　　十和田市　　十和田市若葉球技場

3　種別及び参加人員

種　別	監　督	選　手	チーム数	小　計	合　計（人）
男　子	1	8	16	144	288
女　子	1	8	16	144	

4　競技上の規程及び方法

（1）　競技規則

ア　競技は、公益財団法人日本ゲートボール連合公式ゲートボール競技規則による。

イ　インサイドラインとアウトサイドラインの間隔は、50㎝～1mとする。

（2）　試合の方法

ア　都道府県対抗形式により、種別ごとにリーグ戦、決勝トーナメント戦を行う。

①　リーグ戦

16チームを4チームずつ4つのグループに分け、グループごとにリーグ戦を行い、順位を決定する。各グループの上位2チームが決勝トーナメント戦に進出する。

※リーグ戦の順位決定方法は、次の順序による。

ａ　勝ち数

ｂ　得失点差

ｃ　対戦結果

ｄ　ａ～ｃにより決定しない場合は、抽選による。

②　決勝トーナメント戦

各グループの上位2チームによりトーナメント戦を行い、順位を決定する。

（3位決定戦を行う。）

イ　競技終了時に両チーム同点で、チームの総得点の内容で勝敗が決定しない場合には、公式ゲートボール競技規則第7条第2項2による。

5　予選方法

（1）　本大会実施要項に準じて、各地域ゲートボール協議会において予選大会を実施して、本大会に出場すべき代表チームを決定する。ただし、本大会に出場できる都道府県は、各種別上限1チームとする。

（2） 地域ゲートボール協議会区分及び代表チーム数は、次表のとおりとする。

地域協議会	加 盟 都 道 府 県 名	男子	女子
北海道	北海道	1	1
東 北	岩手・宮城・秋田・山形・福島	2	2
北信越	新潟・長野・富山・石川・福井	2	2
北関東	茨城・栃木・群馬・埼玉	1	1
南関東	千葉・東京・神奈川・山梨	2	2
東 海	静岡・愛知・三重・岐阜	1	1
近 畿	滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山	2	2
中 国	鳥取・島根・岡山・広島・山口	1	1
四 国	香川・徳島・愛媛・高知	1	1
九 州	福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄	2	2
開催県	青森	1	1
合計		16	16

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

（1） 参加資格

ア 公益財団法人日本ゲートボール連合加盟団体に登録された者で構成されたチームであること。また、チームには必ず監督を置くこと。

イ 選手は、中学生を含まない2011年4月1日以前に生まれた者とする。

ウ 監督は、種別を重複して参加することはできない。

エ 監督及び選手は、回数を同じくする大会において、異なる都道府県から参加することはできない。

オ 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ゲートボールコーチ1の有資格者とする。

（2） 所属都道府県

監督及び選手の所属都道府県は、「居住地を示す現住所」、「勤務地」、「学校所在地」のいずれかが属する都道府県から選択することができるが、選択した同一の都道府県ゲートボール団体に登録していなければならない。

ただし、地域ゲートボール協議会における予選大会に参加し、都道府県の代表として既に決定した後、やむを得ぬ理由により上記条件を満たさなくなった場合、公益財団法人日本ゲートボール連合が認めた時に限り、予選大会参加時の都道府県から参加することができる。

（3） チーム編成

各都道府県の男子及び女子の代表チームは、単独、補強または選抜のいずれかの方法によりチームを編成する。また、チーム名は都道府県名とする。

7 表 彰

（1） 各種別の第1位から第3位までの都道府県に、賞状を授与する。

8　参加申込方法

総則8に定めるもののほか、次による。

（1）　所定の「参加申込書」に必要項目を記入の上、所属する都道府県加盟団体代表者の承認を得て、**2026年7月17日（金）までに**下記宛てに電子メールで提出すること。

申　込　先	宛　　先	提出部数
公益財団法人 日本ゲートボール連合	〒105-0001　東京都港区虎ノ門1丁目11-2 日本財団第二ビル7階 TEL　03-6206-7623　FAX　03-6206-7624 MAIL　teamphoto@gateball.jp	1部

（2）　参加申し込み後に変更が生じた場合は、所定の用紙に必要項目を記入の上、2026年7月31日（金）までに、上記申込先に電子メールで提出すること。（必着）

9　参加負担金

（1）　監督及び選手の参加負担金は1人当たり5,000円とする。

（2）　参加負担金は、申込提出時に所属する都道府県加盟団体を通じて納入する。

10　参加上の注意

（1）　服装

ア　先発競技者及び交代して出場する競技者は、公益財団法人日本ゲートボール連合が用意した打順の番号表示を着用しなければならない。

イ　ユニフォームへの広告表示は認めない。

（2）　監督及び選手は、各自の責任において健康管理に十分配慮の上参加すること。

（3）　競技中に負傷等が発生した場合は、主催者にて応急処置を行うとともに、主催者が加入する傷害保険の補償範囲内にて対応するが、以降の責任は負わない。

（4）　参加資格に違反等、その他不都合な行為があったときは、そのチームの出場を停止することもある。

11　個人情報の取り扱いについて

参加申込書（同意書を含む）に記載された個人情報については、以下の「青の煌めきあおもり国スポ」に関する業務に使用する。また、申込み時点で本人の同意が得られたこととする。

（1）「青の煌めきあおもり国スポ」参加意思及び参加人数の確認

（2）　競技参加資格の確認（年齢、性別、所属、保護者の同意など）

（3）　参加案内等の送付

（4）　競技別プログラムの作成

（5）　賞状等の筆耕

（6）　競技の結果、映像、写真の記録業務への使用及び広報誌、インターネット等への掲載

12　その他

監督会議・組合せ抽選会

日　時　2026年8月28日（金）　午後2時

会　場　十和田市屋内グラウンド「こまかいどーむ」

青森県十和田市西二十二番町24番20号

競技運営要項

1．本競技会に参加するすべての監督および競技者はドーピング検査を受ける可能性がある。

2．インサイドラインの区画は幅５㎝のテープを使用し、アウトサイドラインとフリーゾーンの 区画はロープを使用する。

3．競技会使用球は主催者が認定品を用意する。

4．打順番号は、当連合が用意したものを所定の位置につける。

5．監督・主将の表示マークはチームが用意する。

6．競技開始前の確認時および競技出場時に統一したユニフォームを着用しない競技者がいるチームは不正出場とし、その競技は没収となり、相手チームの勝ちとする。

7．競技の没収があった場合は次のとおりとする。
（1）競技の没収についての得点は定めない。
（2）没収より前までの競技の成績はそのままとする。
（3）リーグ戦において競技の没収により負けたチームは、それまでの成績にかかわらず、そのリーグの代表になれない。
（4）リーグ戦において競技の没収により負けたチームは、この競技会において、没収より後の競技に参加することができない。

8．リーグ戦の組合せは、組合せ抽選会において決定する。

9．トーナメント戦の組合せは、当連合があらかじめ定めリーグ戦の結果により決定する。

10．競技時間等の変更を余儀なくされた場合については実施本部が決定する。

11．上記１～ 10 およびその他の事象が発生した場合の最終判断は実施本部が決定する。

開始式 次第

8月29日（土） 10：15～10：30

――――――――――――開始式――――――――――――

1．開式通告

2．歓迎のことば

3．選手宣誓

4．閉式通告

表彰式 次第

8月30日（日） 14：00～14：20

――――――――――――表彰式――――――――――――

1．開式通告

2．表　　彰

3．競技会副会長挨拶

4．閉式通告

競　技　日　程

監督会議・組合せ抽選会	8月28日（金）	14:00 ～ 16:00	十和田市屋内グラウンド

会場	期日	時間	区分	試合数	【男子】	【女子】
十和田市若葉球技場	【第一日】 8月29日（土）	9:30 ～ 10:00	チーム受付			
			リーグ戦			
		11:00 ～ 11:30	第１試合	（８試合）	Ａ：Ｂ	Ａ：Ｂ
		11:45 ～ 12:15	第２試合	（８試合）	Ｃ：Ｄ	Ｃ：Ｄ
			昼食			
		13:00 ～ 13:30	第３試合	（８試合）	Ｄ：Ａ	Ｄ：Ａ
		13:45 ～ 14:15	第４試合	（８試合）	Ｂ：Ｃ	Ｂ：Ｃ
		14:45 ～ 15:15	第５試合	（８試合）	Ｃ：Ａ	Ｃ：Ａ
		15:30 ～ 16:00	第６試合	（８試合）	Ｂ：Ｄ	Ｂ：Ｄ
	【第二日】 8月30日（日）	8:30 ～ 8:50	チーム受付			
			決勝トーナメント戦			
		9:10 ～ 9:40	１回戦	（８試合）	Ｍ１・Ｍ３	Ｆ１・Ｆ３
		9:55 ～ 10:25			Ｍ２・Ｍ４	Ｆ２・Ｆ４
		10:55 ～ 11:25	準決勝	（４試合）	Ｍ５・Ｍ６	Ｆ５・Ｆ６
		11:45 ～ 12:15	３位決定戦	（２試合）	Ｍ７	Ｆ７
		12:30 ～ 13:00	決勝	（１試合）		Ｆ８
		13:15 ～ 13:45	決勝	（１試合）	Ｍ８	

表彰式	8月30日（日）	14:00 ～ 14:20	十和田市若葉球技場

組　合　せ　表

【　男　子　】

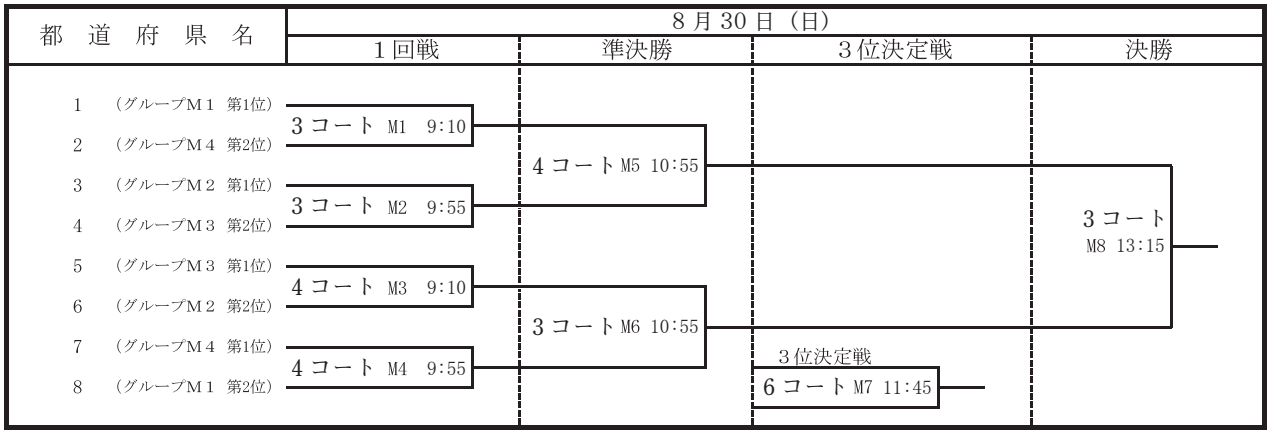
8 月 29 日（土）リーグ戦

コート番号	5									
グループＭ１	A	B	C	D	勝	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
A										
B										
C										
D										

コート番号	6									
グループＭ２	A	B	C	D	勝	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
A										
B										
C										
D										

コート番号	7									
グループＭ３	A	B	C	D	勝	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
A										
B										
C										
D										

コート番号	8									
グループＭ４	A	B	C	D	勝	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
A										
B										
C										
D										



組　合　せ　表

【　女　子　】

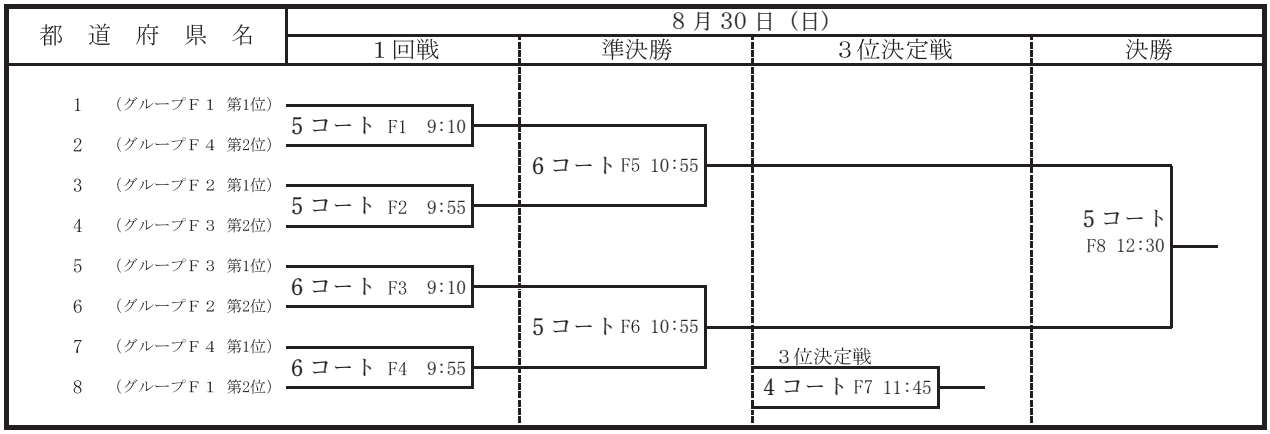
8 月 29 日（土）リーグ戦

コート番号	1									
グループＦ 1	A	B	C	D	勝	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
A										
B										
C										
D										

コート番号	2									
グループＦ 2	A	B	C	D	勝	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
A										
B										
C										
D										

コート番号	3									
グループＦ 3	A	B	C	D	勝	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
A										
B										
C										
D										

コート番号	4									
グループＦ 4	A	B	C	D	勝	得点	失点	得失点差	対戦結果	順位
A										
B										
C										
D										



競技の見方

【競技の紹介】

ゲートボールは日本生まれのスポーツです。1947 年、北海道在住の鈴木栄治氏が、子どものために、ヨーロッパの伝統的な競技「クロッケー」をヒントに、手軽にできるスポーツとして考案しました。

競技はＴ字型のスティックでボールを打ち、３つのゲートを通過させ、コート中央のゴールポールに当てて上がることを競います。また、手軽にできるだけでなく、戦略性に富み、常に頭を使うスポーツなので、精神面での若さを維持・向上することができます。

国内はもとより海外にも普及し、アジア地域を中心に 50 をこえる国・地域にて楽しまれているインターナショナルなスポーツになっています。４年に一度、世界一を決める国際大会も行われています。

【見どころ】

単に「ゲート通過」や「上がり」を競い合うだけではなく、一打ごとに変化するボールの配置を読み、「タッチ」や「スパーク」を組み合わせながらチームプレーによるボールの連携が勝敗のカギとなる超戦略的スポーツです。

試合時間は 30 分間で、プレイヤー同士が接触しない安全なノンコンタクト・スポーツであり、体力差も関係ないため、年齢・性別のハンデなく、みんなで一緒に楽しむことができます。

同世代での試合はもちろんのこと、世代をこえたファミリーチームの対戦、子ども対大人の対戦など、いろいろな交流が楽しめるスポーツです。





都道府県別参加人員

地域協議会	番号	都道府県	男子		女子		合　計		総　計
			監督	選手	監督	選手	監督	選手	
北海道	1	北海道							
東北	2	青森県	1	6	1	8	2	14	16
	3	岩手県	1	5	1	5	2	10	12
	4	宮城県			1	6	1	6	7
	5	秋田県							
	6	山形県	1	6			1	6	7
	7	福島県							
北関東	8	茨城県			1	5	1	5	6
	9	栃木県	1	6			1	6	7
	10	群馬県							
	11	埼玉県							
南関東	12	千葉県							
	13	東京都	1	7	1	6	2	13	15
	14	神奈川県	1	6			1	6	7
	15	山梨県			1	5	1	5	6
北信越	16	新潟県			1	5	1	5	6
	17	長野県							
	18	富山県	1	6			1	6	7
	19	石川県	1	5			1	5	6
	20	福井県			1	6	1	6	7
東海	21	静岡県							
	22	愛知県							
	23	三重県			1	5	1	5	6
	24	岐阜県	1	6			1	6	7
近畿	25	滋賀県	1	6	1	5	2	11	13
	26	京都府	1	5	1	6	2	11	13
	27	大阪府							
	28	兵庫県							
	29	奈良県							
	30	和歌山県							
中国	31	鳥取県							
	32	島根県							
	33	岡山県							
	34	広島県	1	5	1	5	2	10	12
	35	山口県							
四国	36	香川県			1	5	1	5	6
	37	徳島県	1	5			1	5	6
	38	愛媛県							
	39	高知県							
九州	40	福岡県							
	41	佐賀県							
	42	長崎県							
	43	熊本県							
	44	大分県			1	7	1	7	8
	45	宮崎県							
	46	鹿児島県	1	5	1	6	2	11	13
	47	沖縄県	1	5			1	5	6
合　計			15	84	15	85	30	169	199

岩　手　県



監　督　渡邊　春彦

競技者

田代　寿麻	(42)
叶城　拓磨	(33)
川村　俊哉	(33)
叶城　伸	(26)
浅沼　澪門	(26)

神　奈　川　県



監　督　和田　智亮

競技者

本間　圭一	(54)
濵田　恭平	(43)
鈴木　悠	(41)
沼上　利春	(41)
和田　悠誠	(18)
和田　賢愼	(15)

山　形　県



監　督　小松　京子

競技者

五戸　富三	(73)
五戸　徳美	(65)
大瀧　孝靖	(58)
小松　仁	(44)
田中　佑也	(32)
加藤　拓実	(26)

富　山　県



監　督　水木　彰

競技者

西　隆弘	(56)
坂上　拓也	(42)
石黒　大輔	(41)
岡田　吉継	(40)
山下　恵輔	(36)
石田　匠	(24)

栃　木　県



監　督　岩田　良文

競技者

片柳　尚記	(29)
加藤　剛	(28)
吉田　翔	(23)
山荷　秀太	(23)
河内　翔吾	(23)
升　瑞希	(20)

石　川　県



監　督　佐藤　左一郎

競技者

松田　秀樹	(54)
土上　晶樹	(51)
干場　健吾	(48)
杉中　弘幸	(40)
鍋島　惇	(34)

東　京　都



監　督　小泉　敏章

競技者

薬丸　岳春	(75)
阿部　知尋	(46)
横坂　祥	(40)
関口　遼介	(38)
真鍋　大也	(36)
瀬戸　卓弥	(29)
桝井　清純	(21)

岐　阜　県



監　督　島田　愛菜

競技者

髙田　光男	(73)
島田　龍明	(37)
福井　智大	(36)
菅野　孝太	(34)
島田　拓実	(32)
境　健吾	(28)

※ 出場選手の年齢は、2026年4月1日現在です。
※ 競技者の記載は、年齢順です。

滋賀県



監督　山本　恵昭

競技者

米原　宏司	(70)
竹内　好雄	(62)
中西　重治	(46)
山口　芳弘	(45)
柳楽　莉生	(19)
山口　凛太郎	(17)

鹿児島県



監督　小園　恵里子

競技者

郡山　宗大	(76)
田之上　麻矢	(34)
今針山　涼平	(34)
柳川　航也	(32)
柳川　一心	(29)

京都府



監督　石倉　真理

競技者

藤井　忠幸	(86)
小林　清尅	(84)
山岸　信一	(78)
河合　正樹	(70)
芦田　匡	(35)

沖縄県



監督　冨山　久仁雄

競技者

屋良　朝一	(67)
上原　芳文	(62)
新崎　盛信	(50)
安慶名　栄樹	(43)
仲宗根　正弥	(41)

広島県



監督　野坂　美加子

競技者

有福　和幸	(79)
藤川　孝志	(79)
河野　栄	(77)
中原　巧	(75)
倉上　義彦	(67)

青森県



監督　秋元　秀三

競技者

住吉　雅和	(42)
坪　直人	(38)
東　亮太	(32)
山下　翼	(32)
東　尚希	(26)
大橋　至道	(21)

徳島県



監督　宮本　實

競技者

武田　史三	(53)
渡部　直矢	(49)
丸野　敦史	(45)
鈴木　大河	(28)
米田　陸人	(23)

※ 出場選手の年齢は、2026年4月1日現在です。
※ 競技者の記載は、年齢順です。

岩　手　県



監　督　伊藤　久美子
競技者
久慈　とめ　(92)
菅野　栄子　(76)
木村　洋子　(68)
叶城　久美子　(35)
上田　葵　(29)

山　梨　県



監　督　高石　強
競技者
相山　千世子　(86)
堀内　安子　(85)
浅川　やす子　(84)
向井　ゑみ子　(78)
西　良子　(73)

宮　城　県



監　督　伊藤　泰子
競技者
渡辺　栄子　(83)
佐藤　美智子　(78)
村上　くに子　(74)
熊坂　由美子　(74)
安藤　邦子　(72)
猪瀬　京子　(68)

新　潟　県



監　督　間野　洋子
競技者
西郡　洋子　(72)
本間　友子　(72)
横田　アヤ子　(71)
渋木　幸子　(70)
本田　淳子　(69)

茨　城　県



監　督　今野　司郎
競技者
今野　寄子　(75)
井上　美智子　(73)
若泉　和代　(70)
脇山　英子　(64)
米澤　トモ子　(63)

福　井　県



監　督　長谷川　清一
競技者
渡辺　美代子　(77)
田中　のり子　(77)
加藤　すえ子　(76)
佐々木　妙子　(75)
長谷川　富枝　(72)
樫尾　沙織　(39)

東　京　都



監　督　鈴木　直人
競技者
清水　欣子　(78)
依田　洋子　(78)
鈴木　加代子　(78)
矢野　むつみ　(72)
鈴木　好江　(71)
住友　由佳　(55)

三　重　県



監　督　亀井　一重
競技者
中川　節子　(87)
中垣　満智子　(85)
前川　優子　(81)
浅野　美代子　(77)
鈴川　良子　(77)

※ 出場選手の年齢は、2026年4月1日現在です。
※ 競技者の記載は、年齢順です。

滋　賀　県



監　督　山本　勉
競技者
田中　光子　(82)
伊藤　淑子　(81)
宿谷　孝子　(78)
坂東　暁美　(75)
須田　ちづ子　(70)

大　分　県



監　督　姫野　順子
競技者
本多　キヌエ　(81)
岩本　たか子　(80)
宮川　とも子　(76)
渕上　多美子　(75)
清原　なるみ　(74)
藤原　康子　(70)
萱嶋　洋子　(69)

京　都　府



監　督　細見　栄子
競技者
森下　良子　(89)
内田　幸代　(83)
田中　美智江　(80)
青野　美智子　(79)
木下　タカ子　(78)
奥谷　美千代　(77)

鹿　児　島　県



監　督　久永　幹雄
競技者
肝付　悦子　(80)
鍋　道子　(80)
斉藤　洋子　(75)
稲留　とも子　(72)
児玉　みゆき　(69)
堂森　サトミ　(66)

広　島　県



監　督　飯田　芳幸
競技者
三宅　雅子　(57)
辛島　陽子　(51)
大濱　綾香　(27)
宗田　涼佳　(26)
清水　菜穂　(26)

青　森　県



監　督　清藤　隆厚
競技者
高橋　京子　(91)
東本　睦子　(84)
藤田　ツル　(82)
真野　サツエ　(79)
舘山　佳子　(78)
鈴木　幸子　(70)
木村　光子　(42)
蠣﨑　梨央　(26)

香　川　県



監　督　五井　敏勝
競技者
五井　ケイ子　(77)
白井　亨子　(76)
間嶋　文江　(72)
森　福美　(71)
石川　節子　(70)

※ 出場選手の年齢は、2026年4月1日現在です。
※ 競技者の記載は、年齢順です。

過去の成績一覧

〔公開競技〕ゲートボール競技会

第70回大会	「2015 紀の国わかやま国体」 平成 27 年 9 月 5 日（土）・6 日（日）				和歌山県高野町 高野山森林公園スポーツ広場			
	男子	第1位	第2位	第3位	女子	第1位	第2位	第3位
		岐阜県	鹿児島県	熊本県		大阪府	福井県	山梨県
第71回大会	「2016 希望郷いわて国体」 平成 28 年 9 月 17 日（土）・18 日（日）				岩手県花巻市 日居城野陸上競技場			
	男子	第1位	第2位	第3位	女子	第1位	第2位	第3位
		青森県	新潟県	埼玉県		岩手県	福井県	東京都
第72回大会	「2017 愛顔つなぐえひめ国体」 平成 29 年 9 月 2 日（土）・3 日（日）				愛媛県松山市 北条スポーツセンター球技場			
	男子	第1位	第2位	第3位	女子	第1位	第2位	第3位
		岐阜県	島根県	宮崎県		埼玉県	青森県	石川県
第73回大会	「福井しあわせ元気国体 2018」 平成 30 年 9 月 1 日（土）・2 日（日）				福井県若狭町 若狭町多目的交流広場「若狭さとうみパーク」			
	男子	第1位	第2位	第3位	女子	第1位	第2位	第3位
		岐阜県	香川県	栃木県		岩手県	福井県	大阪府
第74回大会	「いきいき茨城ゆめ国体 2019」 平成 31 年 8 月 31 日（土）・9 月 1 日（日）				茨城県行方市 北浦運動場 北浦第 1 グラウンド			
	男子	第1位	第2位	第3位	女子	第1位	第2位	第3位
		岩手県	大分県	山形県		栃木県	神奈川県	茨城県
第77回大会	「いちご一会とちぎ国体 2022」 令和 4 年 9 月 3 日（土）・9 月 4 日（日）				栃木県那須郡那珂川町 那珂川町小川総合福祉センター園地			
	男子	第1位	第2位	第3位	女子	第1位	第2位	第3位
		岐阜県	岩手県	栃木県		栃木県	神奈川県	山梨県
特別大会	「燃ゆる感動かごしま国体 2023」 令和 5 年 9 月 23 日（土）・9 月 24 日（日）				鹿児島県指宿市 指宿市営陸上競技場			
	男子	第1位	第2位	第3位	女子	第1位	第2位	第3位
		岐阜県	鹿児島県	徳島県		埼玉県	大阪府	熊本県
第78回大会	「SAGA2024」 令和 6 年 9 月 7 日（土）・9 月 8 日（日）				佐賀県鳥栖市 鳥栖市陸上競技場			
	男子	第1位	第2位	第3位	女子	第1位	第2位	第3位
		鹿児島県	滋賀県	石川県		神奈川県	鳥取県	埼玉県
第79回大会	「わた SHIGA 輝く国スポ 2025」 令和 7 年 9 月 6 日（土）・9 月 7 日（日）				滋賀県長浜市 県民共済ドーム長浜（滋賀県立長浜ドーム）			
	男子	第1位	第2位	第3位	女子	第1位	第2位	第3位
		東京都	広島県	岩手県		埼玉県	石川県	滋賀県

※ 第 75 回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」は令和5年（2023 年）に延期。

※ 第 76 回国民体育大会「三重とこわか国体」は中止。

競　技　結　果

競技結果 URL に関する情報について

【競技結果】

■インターネット・携帯サイト

https://aomorikokuspo2026.pref.aomori.lg.jp/kyougi/koukai/gateball/

■大会情報

○日本ゲートボール連合（JGU）公式ウェブサイト

（【第 80 回国民スポーツ大会［公開競技］ゲートボール競技会】最新情報ページ）

http://gateball.or.jp/game/kokutai/

○日本ゲートボール連合（JGU）公式 Facebook

https://www.facebook.com/japangateball/

○日本ゲートボール連合（JGU）公式 Instagram

https://www.instagram.com/japangateballunion/

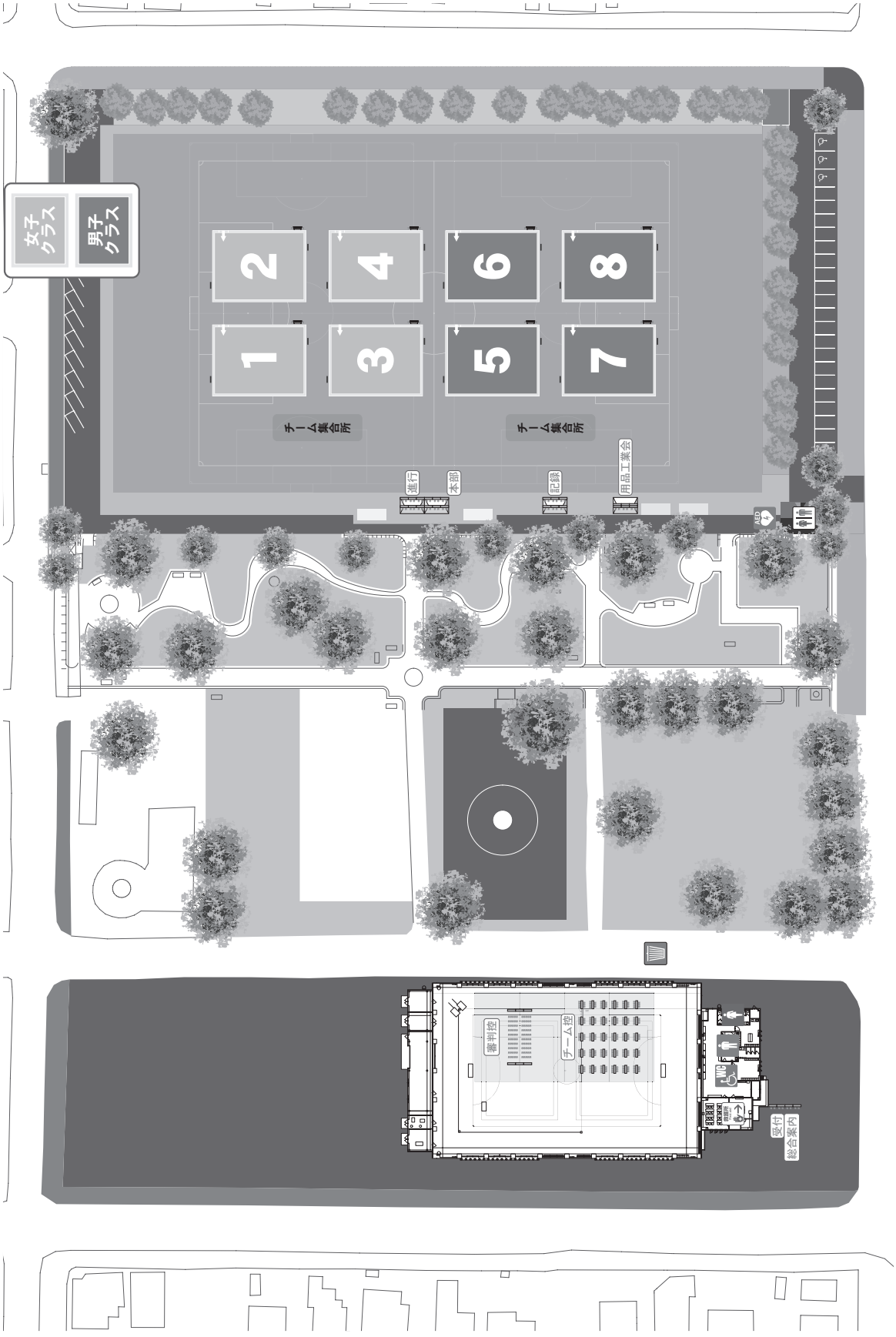
○日本ゲートボール連合（JGU）公式 X

https://x.com/japangateball

○日本ゲートボール連合（JGU）公式 YouTube

https://www.youtube.com/@japangateballunion

競技会会場図


女子クラス
男子クラス
2
4
6
8
1
3
5
7
チーム集合所
チーム集合所
用品工業会
記録
本部
進行
AED
審判控
チーム控
医務室
医務室
医務室

MEMO

ワールドマスターズゲームズ2027関西

ワールドマスターズゲームズ
2027 KANSAI / JAPAN

ゲートボール競技 IN 京丹波町





あなたの一打が世界を動かす ゲートボールでつながろう！



大会マスコット
スフラ

大会期間　２０２７年５月１５日（土）～１７日（月）
開催場所　京都府立丹波自然運動公園 陸上競技場

「ワールドマスターズゲームズ」とは概ね30歳以上であれば誰でも参加できる世界最大級のスポーツ大会です。4年ごとに世界各地で開催され、これまでに多くのスポーツ愛好家が参加してきました。来る2027年に京丹波町ではゲートボール競技を実施します。ぜひ、ご参加ください！！



京丹波町
味夢くん

参加申込期間 ※オンラインでの申込となります。

2026年３月２日（月）午前10時 ▶▶▶ 2027年２月28日（日）迄

京丹波町
KYOTAMBA TOWN

大会概要、参加申込等についてはQRコードを読み取っていただき、町ホームページからご確認くださいーーー→

JSPO
Japan Sport Association

スポーツにおける暴力行為等相談窓口



どなたでもご利用可能！

お気軽にご相談ください

「スポハラ」をなくすためには

「いかなる理由でも、指導者・コーチによる不適切な行為はあってはならない」

とスポーツに携わるすべての人が思うことが重要です。

スポーツにおける暴力行為等根絶宣言・スポーツ・インテグリティ確保に関する協力覚書≫≫

JSPO
Japan Sport Association

JSPO事業概要パンフレット「スポーツと、望む未来へ。」≫≫

『スポハラ』根絶に向けた取組み

JSPO Japan Sport Association

① 教材・動画の公開



② 普及啓発活動の実施・イベントの開催





JSPO
Japan Sport Association

スポーツと、望む未来へ。

わたしたちは、JAPAN GAMES を応援しています。

Otsuka 大塚製薬　MIZUNO　三井住友海上 MS&AD INSURANCE GROUP

セレスポ　時事通信

FAIR PRIDE

勝利を超える価値がある

私たちは信じる。

正々堂々と競いあう潔さを。

相手をリスペクトすることで生まれる友情や感動を。

まっすぐ挑戦しつづける、そこに、

自分や、仲間や、社会さえ変える力があることを。

さあ、すべては、私たちの中にある

フェアネスの心からはじまる。

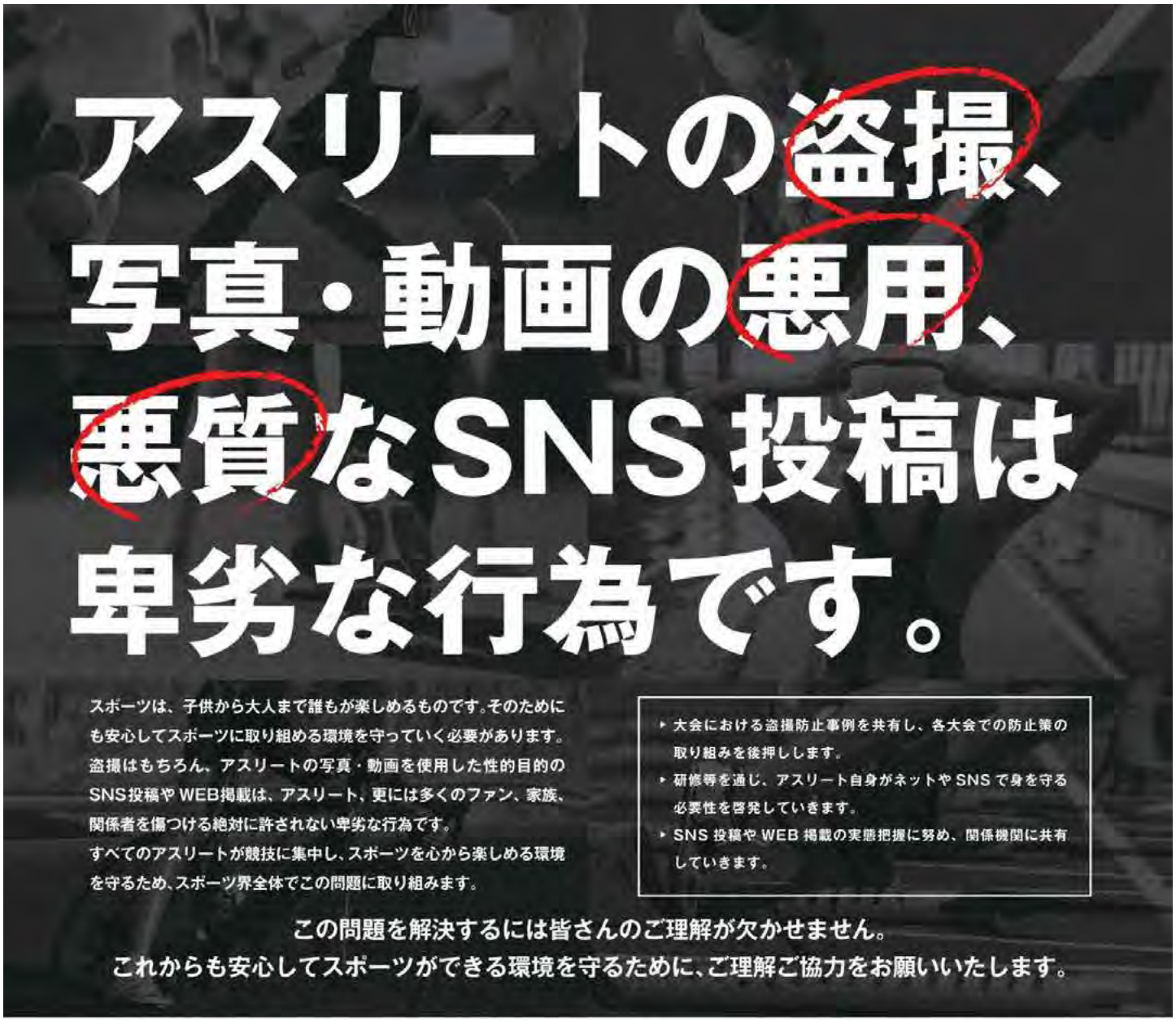
スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。

JADA PLAY TRUE Japan Anti-Doping Agency

青の煌めきあおもり国スポ 2026 翔けろ未来へ縄文の風に乗って 第80回国民スポーツ大会

公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

Copyright © JAPAN Anti-Doping Agency All Rights Reserved.



アスリートの盗撮、写真・動画の悪用、悪質なSNS投稿は卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。
盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。
すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆さんのご理解が欠かせません。
これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。
SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

https://www.joc.or.jp/about/savesport/

- 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪（名誉毀損罪）として処罰される可能性があります。
- 匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。

公益財団法人 日本オリンピック委員会　公益財団法人 日本スポーツ協会　公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会　一般社団法人 大学スポーツ協会
公益財団法人 全国高等学校体育連盟　公益財団法人 日本中学校体育連盟　独立行政法人 日本スポーツ振興センター



『スポハラ（スポーツ・ハラスメント）』とは？

「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」とは、スポーツの現場において、「暴力」、「暴言」、「ハラスメント」、「差別」など“安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為”のことです。

指導者と指導を受ける者との関係のみならず、スポーツの現場における関係者の誰によっても、また誰に対してであっても、スポハラは起こりえます。

JSPO Japan Sport Association
TEAM JAPAN Japanese Olympic Committee
JPSA
UNIVAS

競技会場地マップ Venue map

県内全40市町村と県外3市町において、国スポ・障スポ合わせて104競技を開催！

国スポ　正式競技（37）　特別競技（1）　公開競技（7）　デモンストレーションスポーツ（39）　冬季正式競技（3）

障スポ　正式競技（14）　オープン競技（3）

（身）身体障がい者が出場できる競技　（知）知的障がい者が出場できる競技
（精）精神障がい者が出場できる競技

東青地域

青森市

- 国スポ総合開・閉会式
- 障スポ開・閉会式
- 陸上競技
- 水泳（競泳）
- 水泳（水球）
- 水泳（アーティスティックスイミング）
- 水泳（オープンウォータースイミング）
- テニス
- バレーボール（6人制）
- バレーボール（ビーチバレーボール）
- ハンドボール
- ソフトテニス
- 卓球
- 軟式野球
- ライフル射撃（25m）
- ラグビーフットボール（15人制）
- スポーツクライミング（リード・ボルダー）
- アーチェリー
- ゴルフ
- トライアスロン
- ウォークビンゴ
- カーリング
- ソフトバレーボール
- ターゲット・バードゴルフ
- ドッジボール
- 年齢別ソフトテニス
- 年齢別テニス
- ふれあいボウリング
- ユニバーサルホッケー
- ラージボール卓球
- ダンススポーツ
- 陸上競技（身・知）
- 水泳（身・知）
- アーチェリー（身）
- 卓球（身・知・精）
  サウンドテーブルテニス（身）を含む。

平内町

- ゴルフ
- 綱引

今別町

- 年齢別バドミントン

蓬田村

- モルック

外ヶ浜町

- ペタンク

下北地域

むつ市

- ローイング
- バスケットボール
- セーリング
- フェンシング
- フライングディスク
- バスケットボール（知）

大間町

- ウオーキング

風間浦村

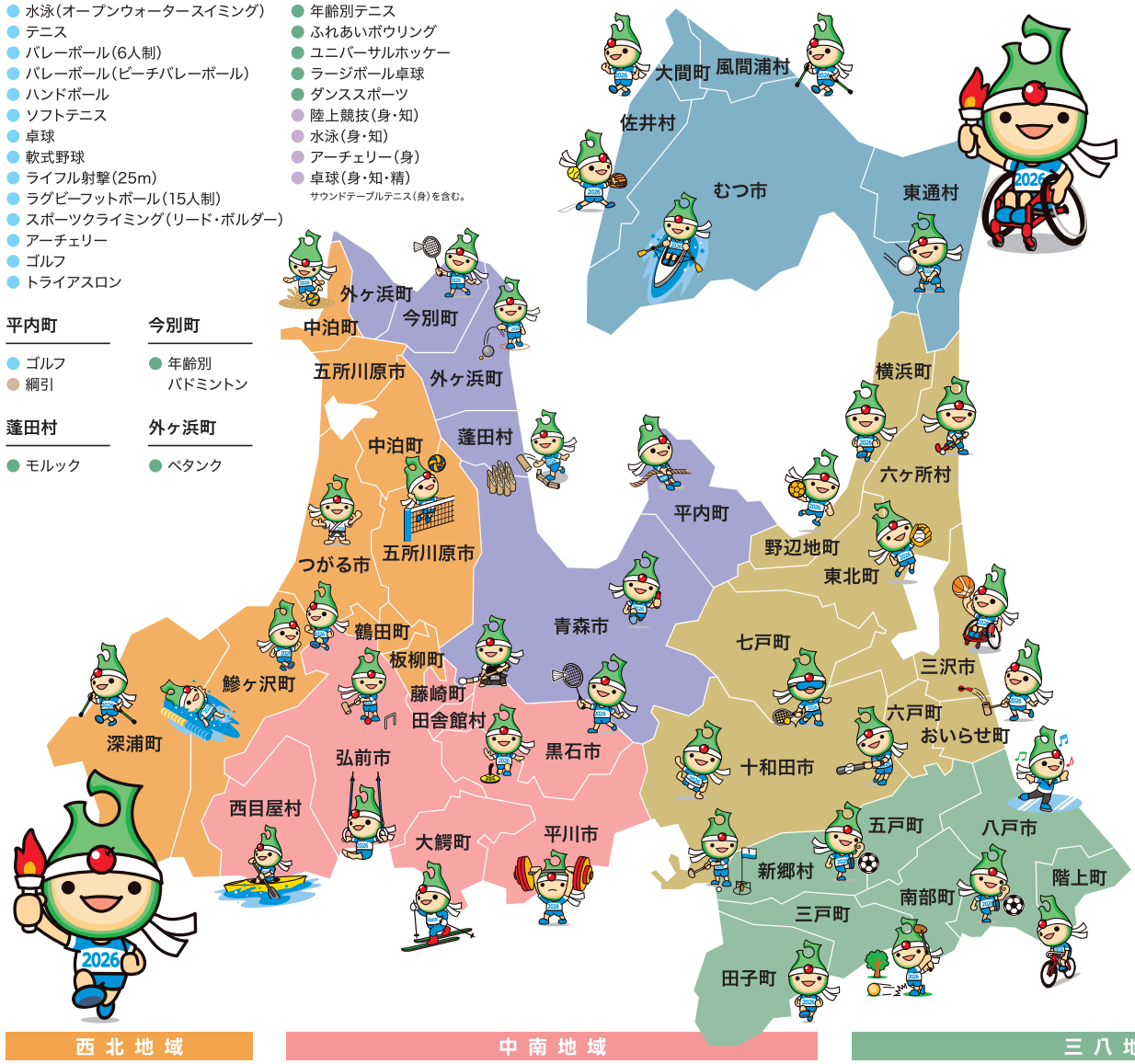
- ノルディックウォーキング

東通村

- ソフトバレーボール

佐井村

- ふれあいソフトボール



上北地域

十和田市

- サッカー
- バスケットボール
- 相撲
- ゲートボール
- バウンドテニス
- パークゴルフ
- Let's Enjoy バウンドテニス
- バレーボール（身）

三沢市

- ホッケー
- バスケットボール
- 軟式野球
- ソフトボール
- 銃剣道
- 武術太極拳
- いきいき太極拳
- スケート（ショートトラック）
- アイスホッケー
- ボウリング（知）
- 車いすバスケットボール（身）
- デフボウリング（身）

野辺地町

- ハンドボール

七戸町

- 剣道
- ブラインドテニス（身）

六戸町

- 軟式野球

横浜町

- マラソン

東北町

- ソフトボール
- 女子ソフトボール
- ソフトボール（知）

六ヶ所村

- ホッケー
- 軟式野球

おいらせ町

- 軟式野球
- スポーツチャンバラ
- ファイン・ボール
- ブラインドベースボール（身）
- ファイン・ボール（身）

西北地域

五所川原市

- バレーボール（6人制）
- バレーボール（精）

つがる市

- バレーボール（6人制）
- 柔道
- バレーボール（知）

鰺ヶ沢町

- マスターズスイミング

深浦町

- ノルディックウォーキング

板柳町

- ふれあいゲートボール
- ウオーキング

鶴田町

- マラソン&ウォーキング

中泊町

- ビーチサッカー

中南地域

弘前市

- 体操（競技）
- 体操（新体操）
- 体操（トランポリン）
- ソフトボール
- 弓道（近的・遠的）
- ライフル射撃（50m、10m、BR・BP）
- 空手道
- クレー射撃（トラップ・スキート）
- 高等学校野球（硬式・軟式）
- マスターズ陸上競技
- ビリヤード
- フライングディスク（身・知）
- ボッチャ（身）

黒石市

- バドミントン

西目屋村

- カヌー（スプリント）
- カヌー（スラローム・ワイルドウォーター）

大鰐町

- パラグライディング
- オリエンテーリング
- スキー（ジャイアントスラローム）
- スキー（クロスカントリー）

平川市

- ウエイトリフティング
- グラウンド・ゴルフ
- エアロビック
- インディアカ

藤崎町

- なぎなた
- パワーリフティング
- スポーツウエルネス吹矢

田舎館村

- ユニカール

三八地域

八戸市

- サッカー
- バスケットボール
- レスリング
- 自転車（トラックレース）
- ソフトボール
- ラグビーフットボール（7人制）
- ボウリング
- 空道
- スケート（スピード）
- スケート（フィギュア）
- アイスホッケー
- サッカー（知）
- フットソフトボール（知）

三戸町

- パークゴルフ

五戸町

- サッカー

田子町

- マラソン

南部町

- サッカー

階上町

- 自転車（ロードレース）
- フロアボール

新郷村

- エンジョイ！グラウンド・ゴルフ

県外

宮城県利府町

- 水泳（飛込）

山梨県北杜市

- 馬術

秋田県鹿角市

- スキー（スペシャルジャンプ）
- スキー（コンバインド）